



保護者の皆さまへ

「相談ファイル～れん～」使ってみませんか

徳島市教育委員会

「相談ファイル～れん～」は、お子さまの成長のあゆみや発達にかかわる大切な情報を集め、よりよい成長を目指すためのものです。

お子さま一人ひとりの個性や多様な可能性をいかし、いきいきと楽しい幼稚園生活や学校生活を送れるよう、いろいろな機関と連携し、幼児期から連続・一貫した支援を考える際の大切な資料になります。



れんけい

いろいろな機関と連携しよう

れんぞく

連続した支援をしよう

れん(連)

なかまと一緒につなごう

【活用までの流れ】

- (1) 学校(園)の特別支援教育コーディネーターまたは学級担任に、「れん」を活用したいということをお伝えください。
- (2) 特別支援教育コーディネーターから、「れん」を受け取った後、書き方や使い方について説明をお受けください。
- (3) 保護者の方が、「れん」の必要な箇所にご記入ください。
【「個別の支援計画」は、学校(園)と相談しながらご記入ください。】
- (4) 「れん」の保管は、保護者の方をお願いいたします。
【必要に応じて、情報の写しを学校(園)にご提供ください。写しについては、必要がなくなった時点で、保護者の方の了解を得た後、学校(園)で破棄または保護者へ返却いたします。】
- (5) 学校(園)や療育・医療機関などで相談を受ける際には、必要に応じて「れん」をご持参ください。
- (6) 学習計画表など学校(園)から受け取った、お子さまの学習や成長の記録等も合わせて、「れん」に保管してください。

☆ お子さまの情報が必要のないところに漏れないように、管理には気をつけてください。

問い合わせ先

徳島市教育委員会教育研究所

TEL : 088-621-5432

FAX : 088-624-2577

お子さまの育ちで

気になることはありませんか

【 友だちとの関わりに関すること 】

- 「ごっこ遊び」やルールのある遊びが苦手で、一人遊びが多い。
- 大人や年上の子、あるいは年下の子とは遊べるが、同級生とうまく遊べない。
- コミュニケーションのための言葉が少なく、会話が続きにくい。
- 「相手にわかるように伝える」ことが苦手で、一方的に話をするのがよくある。
- 相手の表情や声の調子などから、相手の気持ちを考えることが苦手である。

【 日常生活の様子（興味関心・行動など）に関すること 】

- マイペースな行動が多い。思い通りにならないとパニックになる。
- 特定のものや事柄に強くこだわる。食べ物の好き嫌いが激しい。
- 極端に不器用で、乱暴に思われてしまうことがある。
- 雷や大きな音、ざわざわした音に敏感で耳をふさぐ。
- 慣れない場所や急な予定変更に不安や混乱した様子がみられる。
- 忘れ物が多い。身支度や片づけができない。

【 学習に関すること 】

- 黒板に書かれたものをノートに書き写すことが苦手である。
- 文章中に出てきた言葉や行をとばして読んだり、繰り返して読んだりする。
- 図鑑や本を好んで読むが、作文を書くことは苦手である。
- 得意分野と苦手分野の差が極端である。

このようなことは、保護者の育て方、家庭でのしつけ等が原因で起こるとは限りません。お子さまの「困っている様子」に早く気づき、関係機関が適切な配慮をするよう手を取り合うことで、よりよい成長をめざすことができます。

お子さまの発達や行動にどう対応していいのかわからない、不安や悩みがございましたら、一度、学級担任や特別支援教育コーディネーターにご相談ください。「相談ファイル～れん～」で、そのお手伝いをさせていただきます。ぜひ、ご活用ください。